

《Seasonal News》—季節の話題—

- 3・4 ◆ 令和2年度事業報告および  
決算について

《Campus News》—学園の話題—

- 5 ◆ 医科歯科総合病院で災害対応訓練を実施  
◆ 画像診断学分野が第2回「卒業生が選ぶ  
ベストサブノート賞」を受賞
- 6 ◆ 福岡歯科大学学生研究支援プログラム  
リサーチ・スチューデントが決定  
◆ 学校法人福岡学園 特待生・奨学生紹介
- 7 ◆ 令和3年度第1回福岡看護大学・福岡医療短期大学  
高校教員対象合同入試説明会を開催  
◆ 福岡歯科大学学年説明会並びに個別面談会 開催案内

《Special Feature》—特集—

- 8~11◆ 福岡歯科大学医科歯科総合病院  
12 ◆ オープンキャンパス開催のお知らせ

《People》—学園の「ひと」—

- 13 ◆ 教員紹介  
◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 学生後援会長改選  
福岡歯科大学・福岡看護大学 学友会総務委員長決定

《Information》—お知らせ—

- 13 ◆ 「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」実績報告

《Events》—学園行事レポート—

- 14 ◆ 記念講堂建設に係る墓碑供養法要を執り行いました

《From Alumni》—同窓会だより—

- 15 ◆ 学術報告(森 直樹・6期生)  
◆ 同窓生からの手紙(高嶺 明彦・6期生)
- 16 ◆ クリニックからこんにちは!(辻 康夫・20期生)  
◆ 卒業生NOW(星野 行孝・40期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 17 ◆ 看護大学だより  
◆ 短大Voices
- 18 ◆ 学生からのメッセージ(田中 拓実・福岡歯科大学 第5学年)  
◆ 保護者からのメッセージ(石橋 敦至・福岡歯科大学学生後援会 理事・評議員)  
◆ コラム  
◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ 令和4年度入学者選抜日程(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》福岡歯科大学医科歯科総合病院

開学当初からの墨書

福岡歯科大学長 高橋 裕

「昭和四十八年四月十二日は静かな小雨降る日であつた。(中略)西日本唯一の私立福岡歯科大学の記念すべき入学式の日であつた。(中略)学舎の廊下に掲げられている墨書の大きな額の「信」、「輪」、「医道」などのこれらの豪筆は当大学の教育の大理想を如実に表現しているものである。(後略)」と、福岡歯科大学新聞第三号に、第二回入学式と墨書について掲載されています。

本書の書・絵画台帳には、「心」、「体心技」、「輪」、「温故知新」、「信」、「医道」の六墨書は開学当初から所有し、学内のいろいろな所に飾られてきたことが記録されています。

開学前の福岡歯科大学案内の灘吉虎夫初代学長挨拶文中に、「福岡歯科大学の開学も間近くなりました。(中略)体育を盛んにし、人間性の教育、学問技術の教育と三者併立の教育方針即ち体心技一如の教育理念に基づいて、本学設立の使命達成に向けて万全の努力を傾けてゆきたいと考えています。(後略)」と記され、「体心技」が教育理念を表したものであることが述べられています。さらに、「医道を行う仁者」、「心のふれ合い」、「信頼感」など、墨書の文字が出てきます。

来年、福岡学園・福岡歯科大学は創立五十周年を迎えます。この半世紀の間、これら六墨書の大きな額は、どれだけ多くの学生や教職員を見てきたことでしょうか。次の半世紀もしっかりと大学を見守ってほしいと思います。